

レムナントの道

月曜日

8

きょうのみことば

エペソ 6:10~20

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8)

サタンは、今、この時間、レムナントを無差別攻撃しています。罪に定め、罪悪感、不信仰、にくしみ、ねたみ、しつと、このような考えと心を武器にして、攻撃してきています。問題と事件、困難ですっかり気がぬけるようにさせて、とくに神様がプレゼントでくださった祝福(聖霊の内住、聖霊の導き、祈りの答え、暗やみを縛る、天使の守り、天国の国籍、世界福音化の主演)を根こそぎゆらします。

みなさん、サタンの攻撃に絶対にはまされないでください。聖書の中のレムナント七人のようにです。

ヨセフは、お母さんが弟を産んで死にました。福音を知らない兄たちは、ヨセフを困らせて、奴隷に売ってしまうことさえしました。モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロとテモテも、やはり数多くの問題の中で迫害されて、苦しめられました。

しかし、レムナント七人は、神様の約束をにぎりました。彼らは、問題と事件、困難の中で、聖霊の導きを受けながら神様に栄光をささげました。それで、サタンのどんな攻撃にもがっかりして、あきらめることはなかったのです。

レムナントのみなさん、神様はレムナント七人を導かれたように、私たちを導いてくださると約束されました。その約束をにぎって、黙々と聖霊の導きを受けながら進みましょう。

今でも神様は、私たちが力を出して行けるように、火の柱、雲の柱でともにおられます。

多くの人がイエス様を知らずにいろいろな問題で苦しんでいます。このような時代に私をレムナントと呼んでくださってありがとうございます。今日もすべての困難を信仰でとびこえることができるように、力をあたえて導いてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

※定刻祈りの点検：昼 12 時 □—教会のために祈りましょう。夜 9 時—RUTC のために祈りましょう

レムナントのみなさん、モーセについてのお話を知っていますか。それについて英語で見てみましょう。下の例に書かれた単語を見て、絵のよこにあるふきだしに単語を書いてみてください。

★ 例 eyes(目), sit, disease, feet(足), body



ヒント：eye (目)、sit (すわる)、disease (病気)、feet、foot (足)、body (からだ)

ただキリストの中で

火曜日

9

きょうのみことば

テモテ 2:1~7

そこで、わが子よ。
キリスト・イエスにある
恵みによって強くなり
なさい。多くの証人の
前で私から聞いたことを、
他の人にも教える力の
ある忠実な人たちに
ゆだねなさい。(1~2)

勉強^{べんきょう}ができる、顔^{かお}がかわいい、スタイルがすばらしい、そんな友だちを見たら、とてもうやまいでしょう。なぜ、自分はそうではないのかと悩^{なや}んだりもしますが、問題^{もんだい}が解決^{かいけつ}されるどころか、次々とわき出てくるように思えて、死^しにたいという思いになる時があるでしょう。

そのような考^{かんが}えは、サタンがあたえる考^{かんが}え(不信仰^{ふしんこう})です。絶対にだまされないでください。神様は、勉強^{べんきょう}が最高^{さいこう}によくできて、顔^{かお}がとてもかわいくて、背^せが高くてスマートな子どもをレムナントに呼^よばれたわけではありません。

神様は、レムナントがキリストの中にある恵^{めぐ}みで強くなることを望^めんでおられます。キリストの中で、すべての問題^{もんだい}の答え^{こたえ}を見つけて、最高^{さいこう}のレベルに育^{そだ}つことを望^めんでおられます。

レムナントとして呼^よばれた私^{わたし}たちは、霊^{れい}的^{てき}兵士^{へいし}、霊^{れい}的^{てき}選手^{せんしゅ}、霊^{れい}的^{てき}農夫^{のうふ}です。兵士^{へいし}が戦^{せん}場^{じょう}で戦^{たたか}うように、私^{わたし}たちはサタンとの戦^{いくさ}争^{そう}に出て行って、霊^{れい}的^{てき}戦^{いくさ}い^{いくさ}をします。競^{きやうぎ}技^ぎのルールの合うように勝負^{しょうぶ}する選手^{せんしゅ}のように、私^{わたし}たちは最^{さい}善^{ぜん}をつくして霊^{れい}的^{てき}競^{きやうぎ}技^ぎに臨^{のぞ}みます。一年中^{いちねんじゅう}、汗^{あせ}をぶるぶるかきながら農作^{のうさぎょう}業^{ぎょう}をする農夫^{のうふ}のように、霊^{れい}的^{てき}農作^{のうさぎょう}業^{ぎょう}をします。

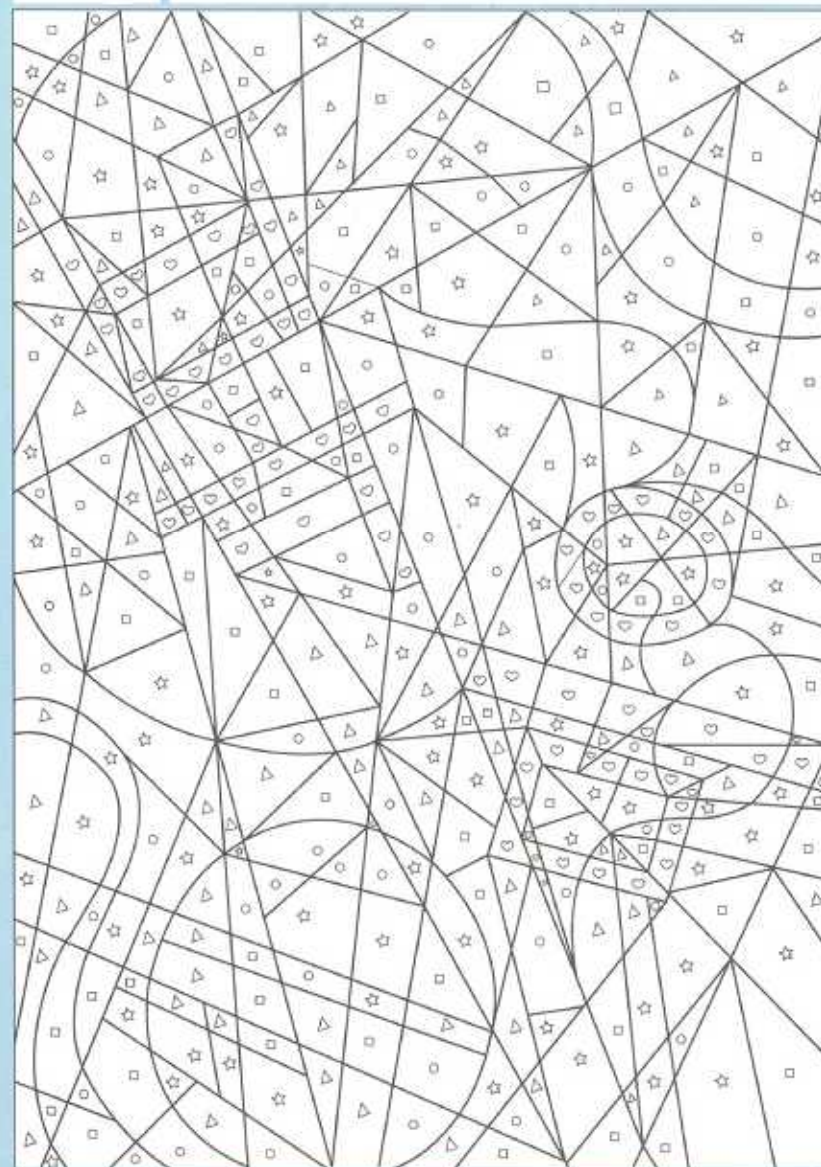
神様は私^{わたし}たちに約^{やく}束^{そく}してくださいました。苦^く労^{ろう}した農夫^{のうふ}が、穀^{こく}物^{もつ}を先に受けるのにふさわしいように、私^{わたし}たちにま^{さい}ず最^{さい}初^{しよ}に祝^{しゅく}福^{ふく}をくださいます。それで、私^{わたし}たちはただ福^{ふく}音^{いん}だけ^{だけ}をにぎればよいのです。

神様、キリストの中にある恵^{めぐ}みによって強^{つよ}くなることができるよう^{よう}に信^{しん}仰^{こう}をあ^あたえてくださってありがとうございます。今日^{けふ}も聖^{せい}霊^{れい}に満^みたされて、知^ち恵^えをあ^あたえてくださり、福^{ふく}音^{いん}と伝^{でん}道^{だう}と勉^{べん}強^{きやう}の中^{なか}で、感^{かん}謝^{しゃ}を味^{あじ}わわ^わせてください。イエスさまのお名^い前^{ぜん}によってお祈^{いの}りします。アーメン

✳定^{てい}刻^く祈^{いの}りの点^{てん}検^{けん}: 昼^{ひる} 12 時 □—教^{きやう}会^{かい}のため^{ため}に祈^{いの}りましょ。夜^よ 9 時—RUTC のため^{ため}に祈^{いの}りましょ

ハングル
もじ
文字

下の絵^えの をぬりつづすと、ハングルの文字^{もじ}が出てきます。
「福音^{ふくいん}」ということばです。おぼえてね



水曜日

10

きょうのみことば

ピリピ 3: 4~9

それどころか、私の主であるキリスト・イエスを知っていることのすばらしさのゆえに、いっさいのことを損と思っています。私はキリストのためにすべてのものを捨てて、それらをちりあくと思っています。それは、私には、キリストを得、

この世の文化の中で福音を持って生きて行くレムナントにならせてくださって感謝します。文化をリードする最高の専門性と聖霊の満たしをくださって、多くの福音を持った文化・スポーツをする人のモデルとなるように導いてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

※定刻祈りの点検：昼 12 時 □ 教会のために祈りましょう。夜 9 時 — UTC のために祈りましょう

福音を持った文化人

文化人とは、他の人がついてくることができないほど、最高の実力をそそえた人のことを言います。それで、多くの人が専門家になるために熱心に訓練して、練習して、勉強します。しかし、とにかくがんばったら、専門家になるのではありません。そのことを本当に愛さなければなりません。神様がくださったタラントを楽しみながら、喜びで一生、みがきあげればよい結果を得られます。

ところで、文化・スポーツのある一分野に集中するなら、他の人が知らない霊的な困難を経験することがあります。普通の人々が簡単にできることが、不思議に上手にできません。

また、ずっと努力をしているから、一つの機能には最高になれるのですが、反対にその過程を満足することができなくて、自分で気をおとしたり、うつ病を体験したりもします。創意的に作っていかなければならないという負担で、自殺をしたり、墮落する人もいます。

レムナントのみなさん、芸能人・芸術家・スポーツ選手を夢見ていますか。なによりも先に、正確な福音を悟って聖霊に満たされなければなりません。それでこそ、霊的問題に勝つ力を受けることができます。そして、霊的問題に苦しめられる文化・スポーツの人々を手助けする証人になるのです。

神様の ごじまんヨブ

ウツの地にヨブという人がいました。ヨブは、潔白で、正直で、神様をおそれて悪をきらう人でした。彼には七人の息子と三人の娘がありました。彼は羊 7 千匹とラクダ 3 千匹、牛 5 百匹きと、雌ロバ 5 百匹を持っていて、数多くのしもべを持っていた東方で一番の金持ちでした。

「ああ、ご主人さま！

ラクダをすすべでうばい、しもべは剣で切り殺しました。ただ私だけが、生きてご主人に……」

「ご主人さま！」

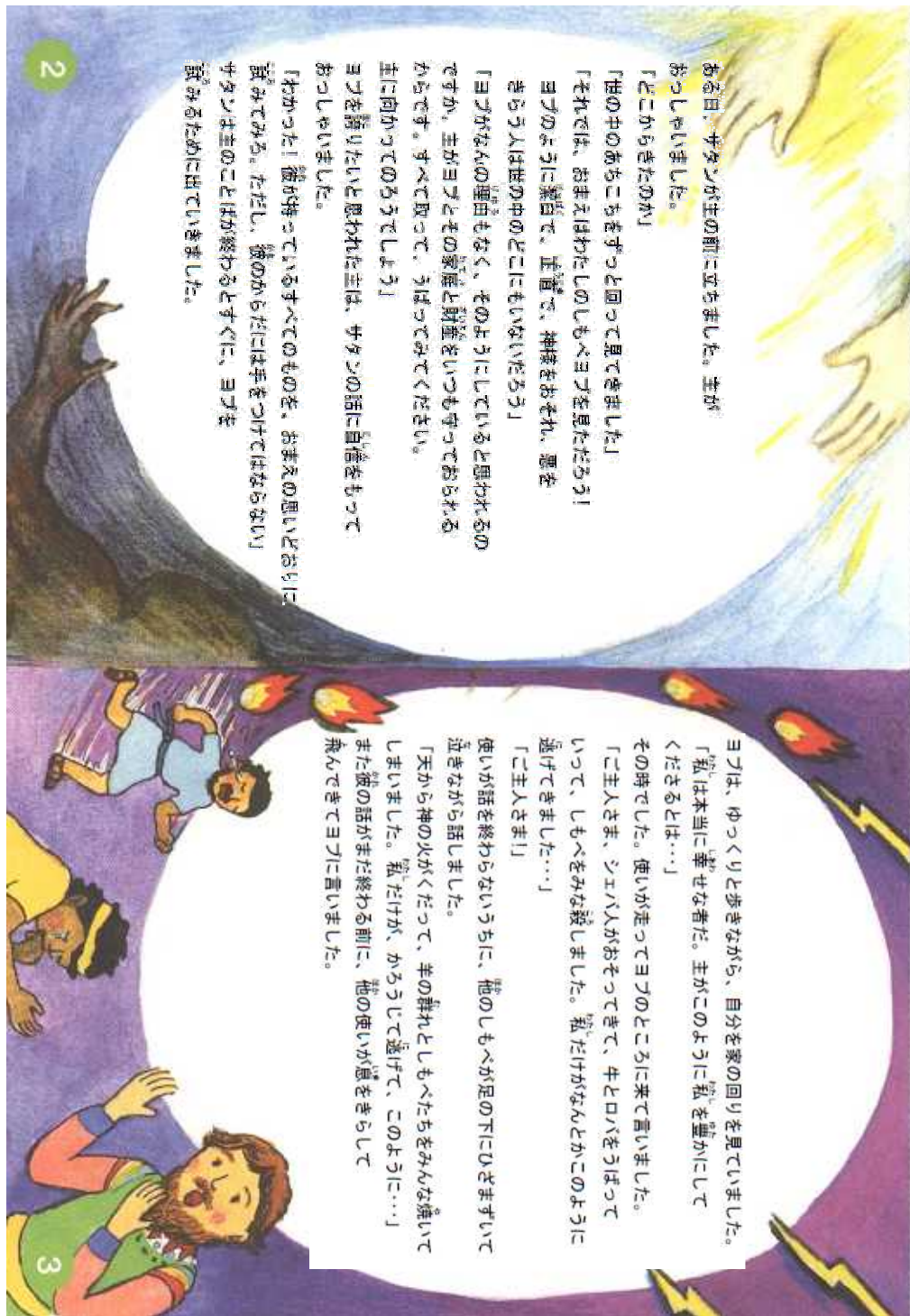
今回も、話が終わる前に、神の使いがヨブのところに来て話しました。

「一番上の坊ちゃんの家で食事をされたいた、お坊ちゃんとお嬢さんが、荒原から突如吹いてきた強風で家が倒れ落ちてみんな死んでしまいました」

ヨブは腹をさき、頭をそり、地にひれふして、神様を礼拝しました。

「私は母の胎から裸で出てきた。また、裸でかしくに帰ろう！ 主は等え、主は取られる。主の御名はほむべきかな！」

17日に続きます



ある日、サタンが主の前に立ちました。主がおっしゃいました。
「どこからきたのか!」
「世の中のあちこちをずつと回って見てきました!」
「それでは、おまえはわたしのしもべヨブを見たろう!」
ヨブのように潔白で、正直で、神様をおそれ、悪をきらう人は世の中のどこにもいないだろう」
「ヨブがなんの理由もなく、そのようにしていると思われるのですか、主がヨブとその家族と財産をいつも守っておられるからです。すべて取って、うばってみてください。」
主に向かってのろうでしよう!」
ヨブを語りたいと思われた主は、サタンの話に言葉をもちておっしゃいました。
「わかった!」彼が持っているすべてのものを、おまえの思いどおりに試してみる。ただし、彼のからだには手をつけてはならない!」
サタンは主のことばが終わるとすぐに、ヨブを哀めるために出ていきました。

ヨブは、ゆっくりと歩きながら、自分を家の回りを見回していました。「私は本当に華やかな者だ。主がこのように私を豊かにしてくださるとは…」
その時でした。使いが走ってヨブのところに来て言いました。「ご主人さま、シエバ人がおそってきて、牛とロバをうばって行って、しもべをみな殺しました。私だけがなんとかこのように逃げてきました…」
「ご主人さま!」
使いが話を終わらないうちに、他のしもべが足の下にひざまずいて泣きながら話しました。
「天から神の火がくだって、羊の群れとしもべたちをみんな焼いてしまいました。私だけが、かろうじて逃げて、このように…」
また使の話がまだ終わる前に、他の使いが息をきらして飛んできてヨブに言いました。



木曜日
11

きょうのみことば

創 37:1~11

兄たちは彼をねたんだが、父はこのことを心に留めていた。(11)

家庭の問題を土台にしましょう

レムナントのみなさん、両親がよくけんかをしますか。おつかいがいやで、弟や妹がきらいでけんかをしませんか。文句だけ言うパパやママと対話したくないでしょうか。

レムナントのすべての問題をイエス様がすでに解決されました。ですから、家庭の問題を見てたまされてはなりません。むしろ問題をよく見れば、学ばなければならない、よい内容を見つけることができます。

さあ、これから家庭の中の大きくても、小さくても問題を不満にせずに、福音のなかで祝福にしてみましょう。そのような力がないですか。神様にすべての問題を祝福にできるように霊的な力を求めて祈ればよいのです。

そして、私たちの家庭の問題がこなければならぬ理由を一度考えてみてください。そうすれば、家族を心に抱いて祈ることができます。

レムナントのみなさん、聖書の中のレムナントは、問題の中でも神様の計画を見つけました。それで、問題を祝福の機会にしました。

問題の中には私が悟らなければならない祈りの課題がかなり隠されています。私の祈りの課題が神様の願いと通じるなら、どんな問題があっても挑戦する力が生まれます。みなさん、神様があたえられる霊的な力で問題を祝福の土台にしましょう。

私の家の問題を見て、祈りの課題をにぎらせてくださる神様に感謝します。問題にだまされなくて、信仰で挑戦することができるように霊的な力をください。イエス・キリストの中ですべての問題は成功の土台になることを体験させてください。イエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

◎定刻祈りの点検：昼 12 時〇—教会のために祈りましょう。夜 9 時—RUTC のために祈りましょう

金曜日

12

きょうのみことば

使徒 12:1~25

こうしてペテロは牢に閉じ込められていた。教会は彼のために、神に熱心に祈り続けていた。(5)

福音を体験してみましたか

イエス様は天にのぼりながら、初代教会の信徒になにも心配せずに、信仰で祈りながら聖霊様を待ちなさいとおっしゃいました。聖霊の力を受ければ、地のはてまで大胆な証人になるからです。

しかし、初代教会の信徒は、イエス様を信じるという理由で、とても大きな困難を経験しました。火に焼かれて殺されたり、ライオンに食べられて殺されたりもしました。それで、ある人々は、イエス様を信じるのをやめました。しかし、信仰の人々は、ヨブのように最後まで忍耐しながら信仰を守りました。それがまさに福音の力なのです。それで、福音を持った人は大胆であったりします。

レムナントのみなさん、困難と問題に会ったのですか。恐れな いでください。福音のために受ける困難、問題、苦しみは、結局、みな祝福になります。ステパノ執事が石に打たれて殉教した問題が、かえって伝道と宣教をリードするアンテオケ教会をたてるきっかけになったようにです。

気をおとさずに、挑戦してみましょう。挑戦するほどの知恵がないですか。ヤコブの手紙1章5節を見れば「あなたがたの中に知恵の欠けた人がいるなら、その人は、だれにでも惜しげなく、とがめることなくお与えになる神に願いなさい。そうすればきっと与えられます」とおっしゃられました。このみことばをにぎって、今日から知恵を求めて祈ってみましょう。

神様、どんな問題の前でも大胆になれるように力をく다さって、ありがとうございます。むずかしいことに会っても、あきらめないで、挑戦して、答えを受けるかしこいレムナントになるように恵みをください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

★定刻祈りの点検：昼12時□—教会のために祈りましょう。夜9時—RUTCのために祈りましょう

かみさまのみことば

神様のみことばには、すべてがはいっている

神様のみことばをにぎって生きて行きたい

神様のみことばを通して私 がなしとげることができることを
みことばを通してなしとげたい。

神様のみことばの中で、どんなことにも勝てる

全身の武装をつけて、神様のみことばに従おう

そうすれば、勝利するよ。

文章__ウ・ソンハ（イエスマウル教会6年）



13日(土)

今日の うんせい 運勢を 教えて!

英語塾^{えいごじゅく}に行ったリオは、同じクラスの友だちが文房具^{ぶんぼうぐ}の店の前に集まっているのを見た。

「なにをしているの」

リオがたずねたら、ヒナが答えた。

「このシャーペン、今日の運勢^{うんせい}が見られるの。わたしは今日は勉強運^{べんきょううん}がないって」

そばに立っていたチエは「わあ! 私は今日、金運^{きんうん}があるって。今日、ママにおこずかいをもらったけど、これがそうなんだ!」と言った。

「変だなあ。チエは教会に通っているのに…」

リオは、チエを見ながら首をかしげた。

「チエ、はやく英語の塾^{えいごじゅく}に行こう。時間になっちゃうよ」

チエは、残念^{ざんねん}そうに、塾^{じゅく}に足の方向^{ほうこう}を変えた。

リオは、しばらくして用心深くたずねた。

「チエ、あなた神様の子どもでしょう」

「当然^{とうぜん}、神様の子どもよ。急に、そんなことをどうしてたずねるの」



ていにくいの 定刻祈りの点検:

昼 12 時 □

—教会のために祈りましょう。

夜 9 時 □

—RUTC のために祈りましょう

「さっき、今日の運勢^{うんせい}を見ながら、あたったと喜んでいたら…」

「ああ、それはおもしろいから言っているの。それが、神様の子どもと
なんの関係があるの!」

「チエ、神様の子どもは、すでに運命^{うんめい}から解放^{かいほう}されたの。神様は
私^{わたし}たちを子どもとされたでしょう。その事実を信じて祈れば、神様が
いちばん良いことに導いてくださる。それをあなたが忘れているようだから…」
チエの顔が、突然、赤くなったり、青くなったりした。

リオは、自分がなにか間違^{まちが}ったことをしたかと思って、そわそわした。
しばらく、言葉なしに歩いていたチエは、塾^{じゅく}の前に到着^{とうちゃく}して、いよいよ口を開いた。

「リオ、はじめにあなたがそんなことを言うから、気分が悪かったけれど
じっくり考えてみたら、あなたの話が正しいみたい。私^{わたし}が今日の運勢^{うんせい}に

少しの間だまされたみたい。忠告^{ちゅうこく}ありがとう」

リオは、その時、はじめて安心して話した。

「友だち同士^{どうし}だから、当然^{とうぜん}でしょう」

「うん。はやく行こう。授業^{じゅぎょう}におくれるわ」

「そうね!」

リオは、チエと腕組み^{うでくみ}をして、いっしょに走り出した。

